

## 平成28年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 2項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策6 国民健康保険、後期高齢者医療の適正運用

【会計】国民健康保険特別会計

施策3 保健事業を推進します

8款:保健事業費 2項:保健事業費 1目:保健事業費

事業	5	人間ドック助成事業
担当所属	健康保険課	

### 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
20,932千円	20,932千円				

### 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市国民健康保険の20歳以上の被保険者で人間ドックを受検した場合に、費用の一部を助成します。</li> <li>・被保険者の健康管理及び疾病の予防、早期発見及び早期治療につながり医療費削減効果が期待できます。</li> <li>・受検結果を提供してもらう事により特定健康診査の受診率の積み上げとなり、特定健康診査の受診率の向上が期待できます。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドック助成事業を動機にドック受診者が増加し、受検することによる疾病の早期発見・早期治療等により、重症化を防ぐことによる医療費等の削減と、受検により健康への意識が高められ、適切な健康管理による病気予防等により被保険者への健康の保持増進を目的とします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドック助成事業を動機にドック受診者が増加し、それにより適切な健康管理や疾病の早期発見・早期治療等が期待されます。また健康への意識が高められることにより病気予防等による医療費削減効果が期待できます。</li> <li>・人間ドック等の結果を市に提供していただくことにより、特定健康診査の受診率の積み上げになり、特定健康診査の受診率の向上が期待できます。</li> </ul>

### 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	98千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
事務補佐員賃金	1,288千円	事務補佐員賃金(1人分)
11 需用費		
消耗品費	46千円	
19 負担金補助及び交付金		
人間ドック助成金	19,500千円	短期人間ドック・脳ドック受検費用の一部助成
計	20,932千円	

### 【活動指標・成果指標】

指標名	平成28年度計画値
人間ドック助成利用者数	1,450人
人間ドック助成利用率(人間ドック助成利用者数/国保被保険者数)	3.20%